

代用語の

礎

現代用語

創刊57年 since 1948

の

基礎知識

ENCYCLOPEDIA OF CONTEMPORARY WORDS

別冊付録B付



識

自由国民社



キーワード

◆日本プロフェッショナル野球協約

危うし協約！——2004(平成16)年夏の球界再編成で、球界の憲法「野球協約」(全207条)の理念が根底の部分で危機にさらされた。日本のプロ野球は「社会と共有している文化的公共財」。したがって「国民(ファン)との信頼確保が重要」と第3条に規定されているのに、再編への動きは、一部のオーナーたちによる密室の論議で進められた。選手・ファンの声はまったく無視され、経営者の論理だけが主張された。さらにこれを不当として決行された選手会のストを経営マナーに逆らった違法行為として、損害請求に当たるとし、ここでも本協約の理念は無視された。

本来協約の各規定は、野球を愛する球界野球人への内規であり、フェアプレーの精神を根底としている。したがって六法全書とは違

い、「く」をしてはいけないうの禁止表記はない。この点を外部の弁護士は誤読する傾向が強い。今回のような混乱をさけるためにも、早急な大幅書き直しが求められる。

◆参入球団の加盟料
プロ野球組織に

プロ野球経営評論家
坂井保之

動で、この条項は、球界への新規参入への障害になるとして撤廃が決定された。この条項は、1991年、暴力団とつながりがあるなど不適当な企業が球界参入を試みているのに対し、その防御策として急遽規定されたものだが、以来14年にわたって、球界の新陳代謝を阻んできた。ためにす

野球の問題

用語の解説

【さかい・やすゆき】1933年福岡県出身。大毎をはじめとして西武、ダイエーなど数球団のフロント、社長、球団代表を歴任。著書に『「ニッポン・プロ野球」考』『波瀾興亡の球譜』など。

加盟しようとする企業が支払わなければならないとされた金額で、新規は60億円、譲渡による場合は30億円と定められていた(協約第36条)。2004(平成16)年の合併再編騒

でに早くから経営意欲を失っていた近鉄、オリックス両球団の経営交代の障害となり、それが今回の両球団合併の主因となったことは疑いない。なお、これに代わるものとして、プロ野球組織は、新たに参入する企業に対し、25億円の預かり保証金および5億円の入金金(野球振興基金4億円、手数料1億円)を納めさせることが決定

◆新規参入球団
近鉄・オリックスの合併で5球団となったパ・リーグに、新たにライブドア(仙台ライブドアフェニックス、チームカラー赤。公募で決定)、楽天(東北楽天ゴールデンイーグルスを発表するも、チーム名の由来であるイヌワシがJ2ベガルタ仙台のキャプターと同じであることが問題に)の2社が参入を表明。業種は両者ともIT関連の情報産業。おまけにライブドアが仙台・宮城球場を本拠地と定めたのに続き楽天も同球場を指名したためにNPB側は受け入れられず、公開ヒアリングを開き選定を急いだ。対して両球団はチームスタッフや監督人事を進め、さらには球場の改修計画にも並々ならぬ意欲を示した。結果は2004(平成16)年11月2日のオーナー会議で決定。

◆コミッションナー
プロ野球組織を代表しこれを管理統制する最高責任者。日本でもアメリカでも組織傘下の全球団の意思で選任される。プロ野球界の秩序と利益を守るうえで、組織内のすべての人や団体に指令を発したり、制裁を科したりする権限をもつ。一方で日本シリーズやオールスターを主催する社団法人日本野

球を愛する球界野球人への内規であり、フェアプレーの精神を根底としている。したがって六法全書とは違

球界初、選手会スト決行

2004(平成16)年は70年に及ぶ日本プロ野球史上、選手ストが初めて決行された年として、永く人々の記憶に残る年となった。

*

きっかけはこの年6月、突然降って湧いた近鉄とオリックス両球団の合併話からだ。両球団とも40億円に達する赤字で一人立ちができなくなったため、合併のやむなきに至ったと発表された。しかし合併ではチーム数が5になってリーグ運営に支障をきたす。譲渡によるチームの存続を考えるべきではないのかと、世論の批判が集中した。合併側は買い手が見つからなかったからとしたが、ほとんど同時期にライブドアが近鉄買収に名乗りをあげていた事実が報じられ、事態は紛糾した。選手会は、合併では選手の雇用機会が縮小し、さらにプロ野球の衰退をまねくと主張、球界中枢に話し合いの場を求めたが、オーナー会議議長・巨人渡辺恒雄オーナー(当時)からは「たかが選手が(何を言うか)」と切り捨てられた。オーナー側はこの合併を承認、選手会(やファン)との対立が深まる中、さらに西武・堤義明オーナーからパ・リーグからもう一組の合併が進行中と発表された。オーナー側の非をとる世論は高まり、大多数のマスコミもこれに同調、選手会には、まともに話し合いに応じようとせぬ経営者側への交渉の切り札として選手会労組によるスト権行使の声が浮上、完全対立のまま8月は推移した。

*

一方、こうした急迫した事態にもかかわらず、根来泰周コミッショナーは無力をさらけ出していた。「本件について自分には裁きだけの権限が与えられていない」と職責を放棄、指導者無き球界は混迷を深めた。しかし実はその裏で「選手労組の資格には疑問がある。選手会のストは違法」と記載した文書を各オーナーにマルチで配布しているという事実があった。この

コミッショナー見解に勢いを得て、経営者側の組合への圧力は激化し、もしスト決行の際は損害賠償を請求するという意見が多く球団から発せられた。対応して選手会は9月中旬以降の土、日曜ごとのスト決行を宣言した。

*

両者は合併案の再検討、新規参入球団の受入れをめぐる話し合いをもち、一時は妥協する局面もあったが、9月17日ついに交渉は決裂、翌18、19日の公式戦全試合がストにより中止となった。究極の争点は新規参入の時期を経営者側は06年以降、選手会は05年からとした点であった。コミッショナーは辞意を表明した。

*

この間、先に参入を表明していたライブドアは本拠地を仙台と定めたが、後発で参入を発表した楽天も、ここへきて突然仙台乗り込みを発表、これがどう影響したか、経営者側に大幅譲歩の動きがみられた。新規参入を05年からとする妥協案が出され、事態は急転、ついにストは回避されることとなった。また、加盟料撤廃、代わりに保証金(25億円)の制度化、新規参入への審査は、公正かつ透明性をもって行うなどの合意が成された。しかし損害賠償については、請求権を留保するという気がかりな条項も残された。双方信頼に立っての妥結ならばこの条項は不要なはずで、残されたということは、経営者側に、選手会の違法説を言いたてる勢力があることを示しており、今後になお不安の種を残した。

*

04年はわが国プロ野球が誕生して70年に当たる記念すべき年であったが、球界は未曾有の混乱に陥り、本来論議すべき「世界戦略」「競技人口の底辺拡大」「地域密着」などの重要課題が積み残しとなった。もはや内輪もめをしている場合ではない。1日も早い体制回復が望まれるところだ。なおコミッショナーは、慰留されて事実上辞任を撤回した。

球機構の会長を兼任(任期3年)。コミッショナーについて通常なら右の説明につきる。しかし2004(平成16)年の合併劇に際し根来泰周コミッショナーは、当初から「自分には本件を扱う権限がない」として自らに課せられた指導力の発揮を封印した。ために混乱は増大し、ついに選手によるストライキという未曾有の悲劇を招いた。だが一方、その裏で、コミッショナーが「選手会のストは違法」と断言したマルチ文書を球団経営者に配布していた事実もあり、コミッショナーの中立性が大きく損なわれた。これを追及され、辞意を表明した。のち慰留。

◆日本プロ野球選手会
12球団の選手の共通問題を話し合う協議と親睦のための組織。社団法人。選手生活引退後の生活安定を図って退職共済制度を実施している。同時に選手の地位向上をめざす労働組合の認定も受けており、2004(平成16)年の球界再編劇に際しては経営者側による合併による1リーグ化構想



イラク

◆イラク戦争

(Iraq War)

アメリカとイギリス両軍は2003年3月20日、「イラクの自由」作戦と名づけたイラク戦争を開始した。これより先の同月17日アメリカのブッシュ大統領は、サダム・フセイン大統領らに48時間以内に国外退去を求める最後通告の演説を行った。戦争目的はフセイン体制の終焉、大量破壊兵器の捜索・発見、テロリストの拘束などとされた。イラク側の組織的な反攻はほとんどなく、4月9日にバグダッドが、同14日にはフセイン大統領の出身地ティクリートが陥落し、フセイン体制は崩壊した。以後、イラク側に主権が移譲された04年6月末まで、イラクはアメリカなど連合軍の占領下におかれた。アメリカ政府によれば、戦争に参加するか、支持したのは日本を含む44カ国で、「有志連合(The Coalition of Willing)」とよばれた。

死者は138人だったのに対し、同年5月以降の死者は04年9月までに1000人を超えた。またイラク側の死者は03年3月以降1万1000から1万3000人と推定されている。また、大量破壊兵器はまったく見つからず、アメリカ議会の調査で情報の収集・評価がきわめてずさん

中東ジャーナリスト
藤原和彦
「ふじわら・かずひこ」1943年岩手県生まれ。東京外国語大学アラビア語科卒。読売新聞カイロ支局長等を歴任。著書に『イスラム過激原理主義』

中東の問題

用語の解説

防衛大学校教授

立山良司

「たてやま・りょうじ」1947年東京都生まれ。早稲田大学卒。中東経済研究所などを経て、現職。著書に『揺れるユダヤ人国家』『エルサレム』など。

2004年6月1日発足し、同日連合軍暫定機構(CPA)から主権移譲を受けた。05年1月予定

の総選挙による移行政府設立まで新生イラクの統治にあたる。暫定政権の人選はブラヒミ国連事務総長顧問が、CPA、統治評議会と協議して進めた。実権をもつ暫定政権首相には、亡命イラク人組織

「イラク国民合意(INA)」のイヤド・アラウイ書記長(58)(イスラム教シーア派)が、また、名誉職

的存在でもある大統領には統治評議会輪番議長のカジ・ヤワル氏(45)(同スンニー派)が選出された。シーア派教徒が政権の最高権力ポストに就いたのは近代イラク史上初めて。同国が従来のスンニー派主導国家からシーア派主導国家に移行したことを示した。

2005年のイラクの政治日程

- 1月31日までに
● 暫定国民議会選挙
- 8月15日までに
● 恒久憲法起草
- 10月15日までに
● 憲法承認のための国民投票
- 12月15日までに
● 憲法に基づく国民議会選挙
- 12月31日までに
● 本格(恒久)政権発足

◆イラク関連国連決議

国連安保理はサダム・フセイン体制が崩壊した2003年4月以降、3決議(1483、1511、1546号)を採択した。1483号は米英の占領を承認するとともに、1990年8月のイラク軍のクウェート侵攻(「湾岸危機」戦争)以来続けられてきた対イラク制裁を解除した。1511号はイラクへの速やかな主権移譲を呼びかけ、国連の役割や多国軍の設置を決定した。1546号は05年末までに正式政府を樹立するという今後の政治プログラムを決定したもので、同決議に基づき04年

だったことが指摘されるなど、戦争の正当性は大きく傷ついた。

◆イラク暫定政権

未だ定まらない中東地域の枠組み

イラク情勢は、2004年6月に国連と連合軍暫定機構(CPA)のイニシアチブで発足した暫定政権が、同月末CPAから主権移譲を受け、新段階に入った。主権移譲により占領状態は法的に終了したが、アメリカ軍はじめ占領外国軍は多国籍軍として駐留を続けた。暫定政権の実権をもつ首相にはシーア派教徒(イラク内イスラム教多数派)のアラウィ・イラク国民合意(INA)書記長が選ばれ、この結果、近代イラク初のシーア派主権政権が誕生した。暫定政権は、イラク民主化プロセスの第一歩として、8月イラク国民各層の代表約1000人を集めた国民(大)会議を開催した。同会議は、05年1月に予定される総選挙までの暫定議会にあたる諮問評議会(定数100)を選出した。

一方、イラク内イスラム教少数派スンニー派の武装勢力は、主権移譲後も同派三角地帯のファルージャを拠点に駐留アメリカ軍・イラク治安部隊と戦闘を続けた。スンニー派教徒には一般に、新主権勢力のシーア派から抑圧されるとの強い不安がある。それもあって、スンニー派武装勢力はシーア派主権の暫定政権をアメリカの傀儡と呼んで敵視した。この武装勢力はまた、イラクに流入した国際的テロ組織アル・カーイダの外国人メンバーと事実上の共闘態勢をとった。両勢力は外国人誘拐や自動車爆弾による自爆テロを頻繁に繰り返し、恒常的な治安悪化を引き起こした。

加えて、シーア派過激勢力サドル派が不安定要因となった。バグダッドと中部のシーア派聖地ナジャフを最大拠点とし、04年4月、占領アメリカ軍に対する武装反乱に決起。アメリカ軍の猛攻撃を受けていったんは停戦に応じたが、主権移譲後の8月再び武装蜂起した。アメリカ軍・イラク治安部隊との戦闘は3週間に及び、同月末イラクのシーア派最高権威シスタニ師の説得を受けて、ようやく停戦に同意した。しかし、自派民兵「マハディ軍」の解体には応じず、05年1月予定の「民主的」総選挙実施に強い不安を残した。同選挙の実施には、イラク武装諸組織の解体が不可欠だからだ。

2度の武装反乱に蜂起したサドル派には、シーア派主権国家になった新生イラクの実権掌握の狙いがある。その点で注目されるのは、サドル派の政治思想と隣国のシーア派大国イランの動向だ。サドル派は「発言主義派」の筆頭で1979年イラン・イスラム革命を指導したホメイニ師

の国家論「ベラヤティ・ファギー(イスラム法学者による支配)論」を信奉する。万が一実権を掌握すれば、イラクにイランと同様のイスラム神政国家誕生の可能性がある。イラクのイラン化はこれまでイスラム革命輸出を国是としてきたイラン政府の悲願でもある。同政府がサドル派を軍事支援しているとの噂もしきりだ。

他方、米ブッシュ政権はイラクの民主化を掲げてイラク戦争を強行しただけに、新生イラクのイラン化＝神政国家化はまさに「悪夢」だ。このため、イラク暫定政権設立にあたって親イラン派排除に躍起となり、シーア派教徒ながらイランの影のないアラウィ氏を首相に推した。イランを「悪の枢軸」「テロ支援国家」と名指し攻撃するブッシュ政権はまた、イランの核開発疑惑を取り上げ、経済制裁に繋がる国連安保理付託を凶った。イランの核開発疑惑には、イスラエルも神経を尖らせており、イランが核開発政策を継続した場合、同国の核施設爆撃に踏み切る危険は少なくない。

他方、騒乱が続くパレスチナ情勢は、04年初めシャロン・イスラエル首相の「一方的(パレスチナ)分離構想」発表で新局面を迎えた。同構想はガザ地区のユダヤ人入植地を全廃する一方、ヨルダン川西岸入植地の大半を存続させる計画。02年以来の、西岸での「分離壁(安全フェンス)」建設と補完し合うシャロン政権の対パレスチナ強硬策だ。しかも、4月アメリカを訪れたシャロン首相はブッシュ米大統領から同構想への支持取り付けに成功した。大統領は、占領地へのユダヤ人入植を「和平の障害」としてきた歴代米政権の政策を転換し、西岸の入植地存続を基本的に認めた。6月初め「一方的分離構想」はイスラエル閣議の承認も得た。シャロン政権はまたパレスチナ過激組織主要メンバーの暗殺作戦を継続し、04年3月イスラム原理主義組織ハマスの最高指導者ヤシン師を殺害した。

一方、パレスチナ側は「一方的分離構想」にも「分離壁」建設に対しても有効な対応行動がとれていない。そればかりか、パレスチナ内部ではアラファト自治政府指導部の腐敗が表面化した。04年7月アラファト議長と党のファタハ系武装勢力が、腐敗が指摘される市民警察長官の更迭を要求。これを受け入れた議長が、同じく腐敗が指摘される親族(軍情報警察長官)を最大規模の国家治安警察長官に任命したことからパレスチナ住民の猛反発をかった。アラファト指導部の腐敗が国際社会の信頼を損ねるなか、シャロン首相の強硬策が既成事実化する様相も強まっている。



名古屋圏のキーワード

◆愛知万博

(The 2005 World Exposition, Aichi, Japan)

2005(平成17)年に愛知県で開催される日本国際博覧会(愛知万博)。日本国際博覧会協会(会長・豊田章一郎)のもとで、会期は3月25日から9月25日の185日間。愛称は「愛・地球博」。テーマは「自然の叡智(えいち)」。会場は愛知県瀬戸市、長久手町、豊田市。01年12月に基本計画を発表。8・9キロを走行するリニアモーターカーと回転距離が百数十メートルとされる回転寿司が、話題となりそう。シベリアで発掘した氷漬のマンモスを展示する企画は残念ながら縮小。

◆中部国際空港(セントレア)

2005(平成17)年2月開港をめぐり建設中の新空港。名古屋の南35キロの伊勢湾東部(常滑沖)の海上に位置する24時間運用の国際空港。滑走路は3500メートル1本だが、将来構想は4000メートル2本。セントレアは、日本の中心(CENTRAL JAPAN=中部)にある空港(AIRPORT)と、こう意味を込めた愛称。全国からの応募案92

00のなかから選出。事業主体は中部国際空港株式会社。国際線と国内線の一体化した、日本のハブ空港をめざしている。名古屋らしく、滑走路のみえる一角に

を、東京から地方に移転させること。首相の諮問機関である国会等移転審議会(会長・森旦)は1999(平成11)年12月、移転先候補地として、北東地域の「栃木・福島地域」または東海地域の「岐阜・愛知地域」を答申した。

都市設計家/山田雅夫都市設計ネットワーク代表
山田雅夫

都市問題

用語の解説

【やまだ・まさお】1951年岐阜県生まれ。東京大学工学部卒。慶應大学大学院・政策メディア研究科特別研究助教授。『都市(まち)なぜなぜおもしろ読本』

候補地として記載された。東京都との比較考量を通じ、

移転決定の場合に

は、移転先を別途法律で定めるとされている。候補地決定後、新都市の建設を開始し、建設開始10年後、新都市で国会開催

(人口約10万人、面積約1800ヘクタール)。成熟段階の新都市は最大で

人口約56万人、面積8500ヘクタール。2000年から約3年間審議してきた衆院の国会等移転特別委員会は、03年5月に「意見の集約に至らず」と中間報告。お隣り韓国の行政首都移転は、政府がソウルからの移転予定地を韓国中西部の燕岐・公州地域と04年8月に発表。国民の過半数が移転に反対とされるが、政府による首都機能移転は着々と進行中。

◆名古屋名城線

名古屋の地下鉄の一つであるが、2004(平成16)年10月に、名古屋大学と新瑞橋の間が開通し、環状地下鉄となる。東京の都営大江戸線は環状地下鉄線としては先輩だが、山手線のように周回運転する地下鉄としては、名古屋名城線が日本初となる。また、これにより八事や本山など、名古屋の東山方面の南北方向交通アクセスが格段に向上する。

◆東海環状自動車道

名古屋圏の、半径30キロを囲む環状自動車道で、2005(平成17)年2月に東半分が開通予定。東名、中央、東海北陸自動車道、名神などの既存高速道路網を環状にネットワークし、全線完成のおりには、クルマによるモビリティが飛躍的に高まる。名古屋圏内の主要な都市が1時間圏の有機的なネットワークを構成する。

展望 風呂を設けるなどの話題づくりも忘れない。

◆首都機能移転 (the Capital Functions Relocation)

国会、中央官庁、最高裁の三権

中部圏とりわけ東海地方・名古屋圏が元気である

名古屋を中心とする大都市圏(名古屋圏)は、2005(平成17)年にむけてなにかと話題豊富である。都市基盤整備の観点からみると、愛知万博の開幕に連動して東海環状自動車道(東半分)が完成、また中部国際空港の開港が挙げられる。首都機能移転の3候補地の一つは、岐阜・愛知地域である。空港の建設に関わる中部国際空港株式会社はトヨタ自動車出身の平野幸久社長のもとで、事業費を当初予算である7680億円から1000億円以上削減する手腕を発揮し、建設関係者を驚かせた(まさに中身あるサプライズ)。また、東海環状自動車道の土岐南ICの近くには中部圏初のアウトレットモールが05年にオープン。自動車関連の産業発展が名古屋港の港湾機能の充実へと波及している。また、東濃研究学園都市の整備(岐阜県東濃地域)なども進行中。

*

新空港は、名古屋の都心部と名古屋鉄道の新型特急により最速28分台で結ばれる予定。このアクセスの良さは、東京や大阪にはない魅力。

東海環状自動車道は、自動車中心社会の名古屋圏において、既存の高速道路網をリンクする役割がきわめて大。東名、中央、名神、第二名神、東海北陸、東名阪の各高速がこの道路の完成によって、有機的に結びつく。05年にはその東半分(豊田東JCTから美濃・関JCTまで)が愛知万博の開幕に合わせてオープン。将来の第二東名ともリンクされる予定。

*

愛知万博については、会場予定地やプロデューサー人選でかなりの曲折があった。会場予定地の森の中に、絶滅のおそれが高いオオタカの営巣地があることを、日本野鳥の会愛知県支部が指摘(99年4月)。協会は会場計画の見直しを余儀なくされた。日本国際博覧会協会は、2001年2月、作家で元経済企画庁長官の堺屋太一の「最高顧問」起用を決めたが同年6月に堺屋は辞任、同年7月に木村尚三郎、菊竹清訓、泉真也の3人

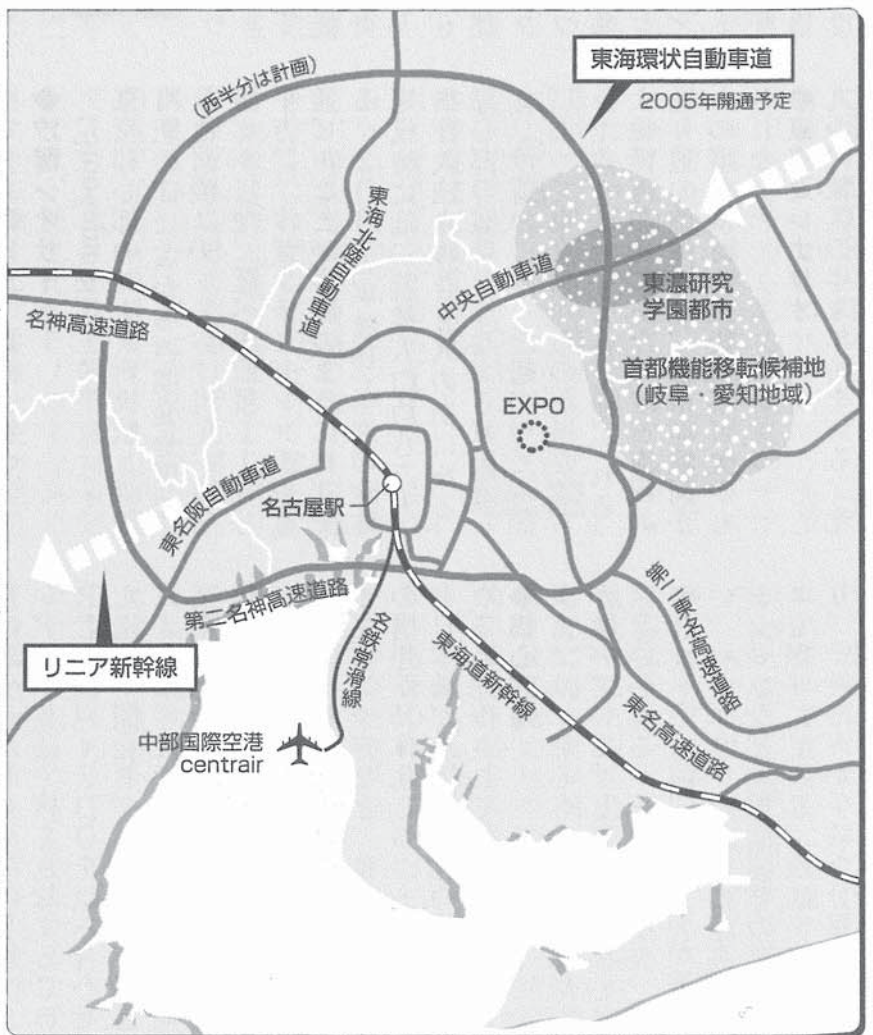
が、新たに総合プロデューサーに就任、トロイカ体制で臨む。

*

首都機能移転は、国の三権の機関移転を意味するが、実質的な論点は、政府移転に触発され、企業が本社を東京から移転するのでは、ということ。本社所在地の重要性を前提とした論争であるが、その点、日本を代表する企業であるトヨタは、本社がずっと豊田市にある。しかしそれは世界戦略としての企業活動になんら支障をきたしていない。巨大企業の本社が、ニューヨークやワシントンにないことはアメリカでは珍しくない。

*

世界のトヨタであっても、格式の点では譲らなくてはならない五摂家とよばれる名古屋財界の雄がある。中部電力、名古屋鉄道、東邦ガス、松坂屋、旧東海銀行(現在、UFJ銀行)。企業の伝統を重視する風潮がいまだ健在であるのも、名古屋らしいところ。冠婚葬祭を別にすると、名古屋人がモノやサービスに対する合理的な値段について、目利きができることも特徴的。原価主義と表裏一体の価値観といえよう。



キーワード

◆宮内庁

内閣総理大臣の管理にあつて皇室関係の国家事務ならびに、日本国憲法第7条にかかげる天皇の行う国事に関する行為のうち、外国大使を接待することおよび儀式を行うことなどの事務にかかわり、「御璽(ぎよじ)」「天皇の印」および「国璽(こくじ)」「日本国の印」を保管するところ。「宮内庁」の歴史は古く、701(大宝1)年、文武天皇の時代の大宝律令官制に「宮内省」の名称がみられる。第2次大戦後、宮内省は「宮内府」と名称を変え、1949(昭和24)年6月、総理府の外局となり「宮内庁」となった。宮内庁長官以下、宮内庁次長、長官官房、侍従職、東宮職、式部職、管理部、書陵部などがある。特別職として宮内庁長官、侍従長、東宮大夫、式部長官など53人。一般職として宮内庁次長以下、内閣府事務官、内閣府技官など、1042人(2002(平成14)年度定員)、総計1100人前後の職員がいる。

◆皇室

天皇および皇族によって構成されている。「天皇の地位」は、(憲法第1条)「日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地

位は、主権の存する日本国民の総意に基く」と定められている。また「皇位は世襲のものであつて、国会の議決した皇室典範(こうしつてんぱん)の定めるところにより、これを継承する」(憲)

松崎敏弥

ジャーナリスト

皇室

用語の解説

【まつぎき・としや】1938年東京都生まれ。早稲田大学中退。週刊誌皇室担当及びテレビのコメンテーターとして活躍中。著書に『皇室入門』など。

①国会の指名に基づき、内閣総理大臣を任命すること。②内閣の指名に基づき、最高裁判所の裁判官を任命すること。③憲法改正、法律、政令および条約を公布すること。④国会を召集すること。⑤衆議院を解散すること。⑥国会議員の総選挙の施行を公布すること。⑦國務大臣および法律の定めらるる他の官吏の任免、ならびに全權委任状、および大使、公使の信任状を認証すること。⑧大赦、特赦、減刑、刑の執行の免除、復権を認証すること。⑨栄典を授与すること。⑩批准書および法律の定めるその他の外交文書を認証すること。⑪外国の大使・公使を接待すること。⑫儀式

◆皇族

皇后、皇太后、太皇太后、親王、親王妃、内親王、王、王妃、女王をいう。嫡出の皇子および嫡男子の皇孫は、男を親王、女を内親王とし、3世以下の嫡男系嫡出の子孫は、男を「王」、女を「女王」とする。皇嗣たる皇子を「皇太子」という。皇太子のないときは、皇嗣たる皇孫を「皇太孫」という(皇室典範第8条)。

「皇族以外の女子が皇后となる場合、及び皇族男子と婚姻する場合には、皇族の身分を取得する」(皇室典範第15条)。「皇族は、やむを得ない特別の事由があるとき、その他皇室典範に定める場合に皇族の身分を離れる」(皇室典範第11、14条)。

◆皇位継承

皇位継承の資格は、「皇位は、皇統に属する男系の男子が、これを継承する」(皇室典範第1条)としており、その順序は、①皇長子、②皇長孫、③その他の皇長子の子孫、④皇次子及びその子孫、⑤その他の皇子孫、⑥皇兄弟及びその子孫、⑦皇伯叔父及びその子孫。



皇太子殿下の“人格否定”発言

2004(平成16)年5月10日、皇太子殿下は、ご訪欧(デンマーク、ポルトガル、スペイン)を前に、東宮御所で記者会見をされた。健康がすぐれないために、同行を断念されることとなった雅子さまについて「雅子には、この10年自分を一生懸命、皇室の環境に適應させようと思いつつ努力してきましたが、私がみるところ、そのことで疲れきってしまっているように思えます。それまでの雅子のキャリアや、そのことに基づいた雅子の人格を否定するような動きがあったことも事実です」と話された。この異例の発言は、大きな波紋をよんだ。「皇太子妃に何があったのか?」「宮内庁は何をしたのか?」という疑問は、海外のメディアを含めて大問題となった。会見から数日後、宮内庁に寄せられた電子メールは、700件にも及び、多くは皇太子夫妻に共鳴し、宮内庁を批判する内容だったという。雅子さまは、前年の12月初め、強いストレスによる帯状疱疹と診断され宮内庁病院に入院、4日後に退院されたが、その後も公務を休まれていた。12月12日宮内庁は、「ストレスによる心身の不調」を理由に春までのご静養を発表。04年3月25日から1カ月間、雅子さまは

愛子さまとともに長野県軽井沢の小和田家の親族の別荘で静養された。

5月17日、羽田信吾宮内庁次長は記者会見で皇太子さまの発言について「天皇皇后両陛下から側近に対して、改めて皇太子殿下から具体的な説明がないと国民も心配しているだろうとの趣旨の発言があった」ことを明らかにした。訪欧から帰国後の6月8日、皇太子殿下は先の記者会見での発言についての説明を、約800字の文書に綴られ、宮内庁を通じて発表された。そのなかで「記者会見では、雅子がこれまでに積み上げてきた経歴とその経歴も生かした人格の大切な部分を否定するような動きがあったということをお話ししました。その具体的内容について、対象を特定して公表することが有益とは思いません。今ここで細かいことを言うのは差し控えたいと思います」とされ、「これまで外国訪問ができない状態が続いていたことや、いわゆるお世継ぎ問題について過度に注目が集まっているように感じます。会見で皆さんにお伝えしたかったのは、私たちがこれまで直面してきた状況を今後に向けた話です」とされた。湯浅利夫宮内庁長官は、皇太子殿下の文書発表後、「今後は皇太子殿下のお考えをうかがっていきたいが、妃殿下のご回復を最優先に進めたい」との今後の方針を語った。

以上の皇族がないときは、それ以上で最近親の系統の皇族に伝える(皇室典範第2条)と定めてある。

◆即位の礼

「皇位の継承があったときに行う」(皇室典範第24条)と定め、昭和天皇崩御後の1989(昭和64)年1月7日、皇居宮殿において、皇位を継承されたあかしとしての儀式、剣璽等承継の儀(けんじとうしゅうけいのぎ)が行われた。90(平成2)年11月、12月、皇居宮殿において、即位礼正殿の儀(そくれいせいでのぎ)が行われた。即位礼宣明の儀(そくれいせんみょうのぎ)は、天皇が即位を公に宣言されるとともに、内外の代表が寿ぐ儀式で、天皇は正服黄櫛染御袍(こうろせんのごほう)、皇后は、十二単衣(じゅうにひとえ)を召して、高御座(たかみくら)御帳台(みちょうだい)にあがられ、祝賀を受けられた。

◆大喪の礼

1989(昭和64)年1月7日、昭和天皇が崩御された。このため90(平成1)年2月24日、東京・新宿御苑

を葬場として「大喪の礼」が国事行為たる儀式として行われた。当日は斂葬の儀(れんそうのぎ)を中心とした儀式が行われ、内外の賓客が参列してとり行われた。葬儀後、葬場から東京・八王子市にある武蔵野陵(むさしののみささぎ)において「陵所の儀」(りょうじよのぎ)が行われた。

◆宮中三殿

皇居内にある賢所(かしこどころ)、皇霊殿(こうれいでん)、神殿(しんでん)の総称。賢所は、皇祖「天照大御神」(あまてらすおのみかみ)が祀られている。皇霊殿は、歴代天皇および皇族の御霊が祀られている。神殿は、国中の神々が祀られている。

三殿に附属して、神嘉殿(しんかでん)、綾綺殿(りょうきでん)、神楽舎(かぐらしゃ)、奏楽舎(そうがくしゃ)、幄舎(あくしゃ)などがある。宮中祭祀は、ここで行われている。

◆女帝(女性天皇)

歴代天皇は、原則として皇統の男子が即位したが、皇嗣となる男子皇族がないため、過去10代、8人の女帝が即位した。第33代・推古天皇。第35代、皇極天皇。第37代・齐明天皇(重祚(ちゅうそ))。第41代・持統天皇。第43代・元明天皇。第44代元正天皇。第46代・孝謙天皇。第48代、称徳天皇(重



キーワード

◆市川海老蔵襲名披露

2004(平成16)年5月・6月、東京・歌舞伎座で、市川新之助が11代目市川海老蔵を襲名した。歌舞伎界の宗家にあたる団十郎と海老蔵が同じ舞台にのぼるのは150年ぶりのことで、話題をよんだ。歌舞伎十八番のうち「暫」の鎌倉権五郎「勸進帳」の富樫、「助六」の助六、ほかに「鏡獅子」を勤めた。圧倒的な美貌と颯爽たる身体で、現代の風を巻き起こす清新な演技が、高い評価を受けた。従来の規範にとらわれずに、自分自身の現在を叩きつける姿勢は、特に「助六」で観客の目を奪った。

7月大阪松竹座、9月名古屋御園座、10月国立パリシヤイヨ1宮劇場、12月京都南座、05年6月博多座まで、襲名披露が続くなかで、次代の歌舞伎界を担う逸材として、成長をとげている。5月、父団十郎が急性前骨髄球性白血病のために、病気休演し周囲を案じさせたが、パリ公演では復帰した。

◆平成中村座

1994(平成6)年に歌舞伎俳優・中村勘九郎、演出家・串田和美を中心に始まった新しい歌舞伎を創造する試み。渋谷シアター・

コクーンで上演された舞台「コクーン歌舞伎」に端を発し、「四谷怪談」「夏祭浪花鑑」「盟三五大切」「三人吉三」と古典を取り上げてきた。開演前から俳優が扮装してロビーを歩く、舞台奥の搬

演劇評論家／東京芸術大学助教授

長谷部浩

演劇

用語の解説

【はせべ・ひろし】1956年埼玉県生まれ。慶應義塾大学卒。著書に『傷ついた性 デヴィッド・ルウォー演出の技法』『演出術』(共著)など。

入口を外に開くなど、斬新な演出法が注目を集めた。また、

仮設の花道を設置し、観客席をつぶして棧敷席をしつらえ、歌舞伎が現代演劇の劇場でも上演可能であることを証明した。勘九郎は、

江戸時代の芝居小屋を復活させたという思いから、この試みを発展させ、2000年11月隅田公園内に仮設の平成中村座を建設し、「隅田川続碁・法界坊」を上演。03年は浅草寺境内で「加賀見出再岩藤」など4

演目を取りあげた。04年7月には、ニユ

大阪で再演した「夏祭浪花鑑」のニューヨーク版を上演。劇評、人気ともに圧倒的な支持を集めた。

◆無形遺産

ユネスコは、2003(平成15)年8月、「人類の口承及び無形遺産の傑作」に、「人形浄瑠璃音楽」を選んだ。今回は、韓国の一パン

ソリ」など28件、日本の芸能では、01年の「能楽」に続く選択である。音楽は、語り、三味線、人形の三業によって上演される人形劇。現在、大阪にある国立音楽劇場を中心に、東京・国立劇場小劇場で定期的上演されているが、東京公演では切符が入手しにくいほどの人気が続いている。

◆ポスト・パフォーマンス・トーク

終演後、演出家や俳優が舞台上で、観客に向かって、上演作品について語るポスト・パフォーマンス・トークが定着しつつある。欧米の公共劇場では、常識となっており、世田谷パブリックシアター、彩の国さいたま芸術劇場、国立劇場がその先駆けだが、民間の劇場・劇団・外部団体が主催するケースも増え、観客の反応もよく、一般的になった。

他芸術のジャンルのゲストを加えたり、上演前のプレ・トークとしたりと形態もさまざまに広がった。単なる作品解説ではなく、背景にある世界観、出演者の芸術観や、創作の裏側にまで話題が広がる。観客の質問を受け、出演者が応える質疑応答も定着し、観る側の感想を作る側にフィードバックする機会ともなっている。

◆国際共同

国内で制作した舞台を海外でも上演する引越し公演は、日本発も含



め盛んに行われてきた。こうした文化交流の歴史を踏まえ、スタッフ・キャストをひとつの文化圏、国籍に限定せず、制作場所も1国にとどまらない一歩進んだ形で共同製作を行う例が、顕著となりつつある。

現代を代表する小説家・村上春樹の短編を、サイモン・マクバーニーが構成・演出した「エレファント・パニッシュ」も、長年の努力が結実した試みである。98年から東京でマクバーニーが行ってきたワークショップをベースに、吹越満、高泉淳子らのキャストはロンドンで稽古を行い、03(平成15)年5月東京で幕を開け、6月にはロンドン、ナショナル・シアターで上演された。さらに04年には、東京、ニューヨーク、ロンドン、パリなどを回る世界ツアーに発展した。7月のニューヨーク公演は、リンカーンセンターの州立劇場を満員の観客が埋め、東京発の国際共同の成果を示した。また、03年ロンドン・ヤング・ヴィック劇場で上演された「RED DEMON」をロンドン版とし、加えてタイ版、日本版の3バージョンが、シアターコクーンで04年8月から10月にかけて一挙上演された。

◆**芸術監督**
劇場において、芸術政策の作成や上演作品の選定など、芸術面全般

に責任を負う職責をさす。フランスやイギリスでは国家主導の文化政策によって一般化した公共劇場において、重要な役割を担っている。日本でも、興業至上主義から一線を画したレパートリー選択と社会的貢献の役割が模索されてきた。現役の主な芸術監督に、彩の国さいたま芸術劇場およびシアター・コクーンを兼任する蜷川幸雄(▽別項)、新国立劇場の栗山民也、世田谷パブリックシアターの野村萬斎らがいる。

◆**芸術拠点形成事業**

2002(平成14)年度に発足した文化庁による助成制度。文化会館、劇場等が行う自主企画・制作の公演など、事業に対する支援を実施することにより、わが国の芸術拠点の形成を図る。公立、私立を問わないが、芸術監督またはこれに準ずる専門スタッフがおかれていることが申請の条件である。原則として継続して3年間、年度ごとに総経費の3分の1を限度として支援。演劇の発展に大きく寄与してきた貸館を対象としないなど、問題点が挙げられている。

◆**ウエストエンド発**

イギリス・ロンドンの商業演劇街ウエストエンドで初演され、ブロードウェイ、東京などでも上演された舞台をさす。1970年代以降ウエストエンドはブロードウェイと肩を並べ、斬新なミュージカルを世界に送り出してきた。80年代以降はプロデューサー、キャメロン・マッキントッシュの主導のもとに、作曲家アンドリュー・ロイドウエーバーらの才能が開花し、「キャッツ」、「オペラ座の怪人」など大ヒット作が続々と生み出された。日本では83(昭和58)年に劇団四季が「キャッツ」を翻訳上演し、躍進の突破口になった。また、これに加え、ロンドン、ナショナル・シアターで製作された舞台が、来日するケースもある。2004(平成16)年7月には、マシュー・ボーン演出・振付の「プレイ・ウィズアウト・ワーズ」が上演され注目をあびた。

◆**小劇場演劇**

1960年代後半から70年代にかけて、「アングラ御三家」とよばれた状況劇場の唐十郎、早稲田小劇場の鈴木忠志、黒色テントの佐藤信、さらに天井敷敷を率いた寺山修司らが創始した小劇場演劇をいう。当時支配的だった戯曲主体の新劇への反発から、唐は「特権的肉体論」をとえ、鈴木は俳優訓練法「鈴木メソッド」を編み出すなど俳優の身体を中心に据えた舞台づくりがなされた。また、67(昭和42)年に唐が、70年に佐藤が劇場から離れ、テントで上演するようになり、寺山は75年「ノック」で

◆**宝塚歌劇団**

市街劇を試みるなど、劇空間の可能性を模索すると同時に、演劇に劇場における興行という「常識」に対して疑問をなげかけた。学園紛争の激化と時代感覚を共有したこれらの反体制的な演劇を、ジャーナリズムが異端のニューアンスを込めてアングラとよんだが、つかこうへい、野田秀樹(▽別項)らの活躍とともに、80年代には反体制のニューアンスはうすれ「小劇場演劇」とよばれることになる。

女性キャストだけでミュージカルやレビュを上演する劇団。1913(大正2)年に阪急グループ創立者の小林一三が鉄道の乗客誘致のために創設した宝塚唱歌隊が母体である。男役をトップスターに配したスター・システムなど、舞台づくりのユニークさにより独自の道を行ってきた。特に日本におけるミュージカルの発展に果たした功績は大きい。現在は花・月・雪・星・宙の5組と専科(各組に出演するベテラン)がある。本拠地である兵庫県宝塚市の大劇場、若手作家・出演者の登竜門であるパウホール、2001(平成13)年に新築開場した東京・日比谷の東京宝塚劇場で通年公演を行うほか、90周年を迎えた04年のシーズンは、全国ツアーや海外ツアーも積極的に行っている。



わりと事件の本質とは関係ないかにみえるアイテム

◆裸監禁

2004(平成16)年1月末、毎日新聞社の社長が南青山の自宅近くを散歩中、男6人に襲われて車内に監禁される事件があった。暴漢は社長の服を脱がせ、粘着テープで両手足を縛ったうえ、インスタントカメラで撮影、「これを世間にばらまく。そうすると社長を辞めなければならぬよ。社長を辞任しろ」などと迫ったという。この事件自体は、後日、犯人グループが逮捕され解決したが、「大新聞の社長といえどセキュリティが万全ではない」というイメージは、おそらく野球ファンの大半を敵にまわした別の大新聞・社長(当時)の脳裏に焼きついたに違いない。

◆ペパーダイン大学

衆院福岡2区選出・古賀潤一郎元議員(1958生)の学歴詐称問題で浮上。実際には卒業単位がかなり不足していた。「ポパイ」創刊当時の「カリフォルニア大好き少年」が、その後、どのように生きたかという見本。実際に古賀元議員は当時、テニスウェアで「ポパイ」に登場している。学歴疑惑が

持ち上がった当初は「不足分の単位をとり直したい」と泣いてみせたが、議員は辞職せず。福岡地検の捜査が入り、9月下旬、突如「政治的、道義的責任をとる決意をした」と辞職願を提出した。

えのきど・いちろう

コラムニスト

この1年の事件の細部にやどる

用語の解説

「えのきど・いちろう」1959年生まれ。秋田県出身。中央大学経済学部卒。「N A V I」「週刊サッカーマガジン」「VJヤンプ」等に連載中。

◆寄付要求

早稲田実業・初等部が入試面接で高額(2000万円)の寄付金(平成13年度300万円、02年度以降350万円)を要求していたことが明らかになる。東京都

分寺市へ移転した用地・建物取得の借入金約30億円の返済を目的としたもの。「寄付依頼は入学手続き後にする」という行政指導を承知で要求を続けていた。親子面接でそんなこと言われたら拒否するわけにいかない。「バンカラの早稲田」も今やお受験の急先鋒を務める。

◆代替メニュー

2004(平成16)年の年明け早々、牛丼大手チェーン店から牛丼が消えた。前年から続くアメリカ産牛肉禁輸措置のあたりで、ついに在庫がなくなった*1のだ。「牛丼がなくなる日・Xデー」へ向けての消費者の

◆勤務実態がない

文部科学省の調査で全国の医学部をもつ大学79校の6割以上にあたる51校、延べ1661人の医師が名義貸しを行っていたことが判明。これは医師不足に悩む地方病院などに、医療法に定められた医師数を満たしているように名前を貸す行為で、大学医局が組織的に仲介、関与しているといわれる。もちろんこれは「勤務実態がない」。ちなみに今年には「勤務実態がない」の当たり年で、政治家の公的秘書や、年金未納問題で追及された「外国留学した若き日の小泉首相」の職歴など、「いろいろ」なニュースがこのフレーズが繰り返された。

◆半落ち

仙台の筋弛緩剤混入点滴事件は動機はわからない事件だった。仙台地裁は「日頃不満を抱いていた北陵クリニック副院長(当時)を困らせてやろうとした」としている



が、それで被告の准看護師が1件の殺人、4件の殺人未遂に至ったとすれば日本の医療現場はもうダメである。細かい事実経過のわからない外野としては「悪魔のような准看護師がいるかもしれない日本」と「善良な准看護師が殺人や殺人未遂で冤罪をふっかけられる日本」という、どっちに判決が下っても暗澹たる思いに変わりない事件だった。無罪を主張していた被告は拘留中、家族の差し入れた『平落ち』（横山秀夫著）など事件ものを読み、62冊の日記を書き続ける。地裁の判決は有罪、無期懲役。

◆賞金庫
外国のアクション映画に登場する「銀行の貸金庫」は盗品のダイヤが隠されていたり、実にミステリアスなスポットだ。2月、銃大量所持で逮捕された73歳の男は、(たぶん)遺言証書や株券といった、のんびりしたものばかり預けられている日本の貸金庫を武器庫並みに利用した。そもそも容疑の「拳銃10丁と実弾約1000発」が都内の生命保険会社・貸金庫2カ所に隠し持っていたものである。その後、ほかの貸金庫などから押収されたものを列挙すると「起爆用導火線」「防弾チョッキ」「防毒マスク」「赤外線暗視装置」「米軍海兵隊の戦闘マニユアル」

◆福岡県警大牟田署
2004(平成16)年2月、佐賀県鳥栖市※3で起きた女兒連れ去り事件の容疑で福岡県大牟田署の非番巡查(24)が逮捕された。地理的にいうとこれは鳥栖市というところがミソで、筑後平野は福岡県の中に鳥栖や郡部の佐賀県が入り込んだ形に行政区分されている。Jリーグのサガン鳥栖もそのために地域的なファン層の拡大に苦しんでいる。非番巡查は近場で、かつ県境を越えて所轄の違う鳥栖市にねらいをつけた。

◆公判停止
2004(平成16)年2月23日、薬害エイズ事件の東京高裁の公判が停止※4された。元帝京大学副学長、安部英被告が高齢による痴呆症のため、「善悪を判断する能力がない」とされたためだ。こういうとき、裁判の「人を裁く」前提は融通がきかないものだと思う。訴訟原告団は真相究明、責任の明確化を求めてきたのである。刑事訴訟法では、無罪であれば公判を停止しなくても判決言渡しができることになっており、公判停止は一

◆指定暴力団
2004(平成16)年2月、首都圏各地で連続発生した山口組と飯島会による対立抗争事件で、なるほどそういう仕組みになっているのかと思つたのは「指定暴力団」という事柄である。これは暴力団対策法に基づいて「常習的に暴力的不法行為などを助長するおそれが大きい暴力団」を都道府県公安委員会が指定したものが、テキヤ系※5の暴力団・飯島会は指定されていなかったのだ。警察としては「組事務所の使用制限」等の思いきった手が打てなかった。

◆カラス2羽の死骸
浅田農産事件は日本中の養鶏業、そして消費者をパニックに陥れた。鳥インフルエンザに感染した鶏が出荷されていたのだ。経営者は感染を認識していたが、会社がつぶれるのをおそれ、届け出をしなかった。感染のため、鶏舎で大量死が始まってからも、隠蔽作業が続けられ、付近の別の鶏舎に2次感染が広がっている。また、感染した2羽のカラスの死骸が見つかり、その凶々しいイメージがメディアに流通した。

◆公判停止
「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

※1 ショートプレート (short plate)
牛肉の部位のひとつ。バラ肉の後ろの方をさす。和名・ともばら。脂肪分が比較的多く、低価格のわりに味が濃厚。商業的牛井に使われるのはほとんどこの部位。カルビにも使われる。

※2 「青酸カリ」とただことでは証言によると「新右翼のリーダーと民兵組織を作るつもりだった」由。リーダーの自殺で計画は頓挫していたという。

※3 審判無罪が逆転された可能性を物語る。この出来事がさまざまにジャンルの「かつての責任者」に逃げ切りの先例を与えたとしたらかさねがさね残念なことだ。

※4 想定されるあらゆる戦闘状況における対応原則、装備品や武器の使用法、訓練などについて規定されている教本。翻訳版などが流通しており、マニアのニーズがあるだけでなく、護身術などへも応用される。

※5 佐賀県の東端に位置する内陸市。久留米市などに隣接。人口約6万3000人、面積71・73平方キロメートル。九州交通の要衝で、福岡から陸路で他地域に移動する場合、必ず鳥栖を通過する。孫正義、松雪泰子などを生む。久光製菓が本社をおく。

※6 公判停止

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

「被告人が心神喪失の状態に在るときは、検察官及び弁護人の意見を聴き、決定で、その状態の続いている間公判手続を停止しなければならない。但し、無罪、免訴、刑の免除又は公訴棄却の裁判をすべきことが明らか

